目次

\$

- 文書の回覧申請機能でできること
- 操作手順
 - ∘ 1.文書種類の設定
 - 。2.宛先の設定
 - ∘ 3.回覧順の設定
 - 4.閲覧ユーザーの設定
 - ∘ 5.件名・コメントの設定
 - 。 6.保護設定
 - 。7.再通知設定(契約返信日設定)
 - 再通知設定
 - 契約返信日設定
 - ∘ 8.文書の申請

文書の回覧申請機能でできること

文書の回覧先、件名とコメント、保護設定、再通知の有無を設定し、申請します。

動画をみる

【注意】動画の内容から更新されています

更新内容:

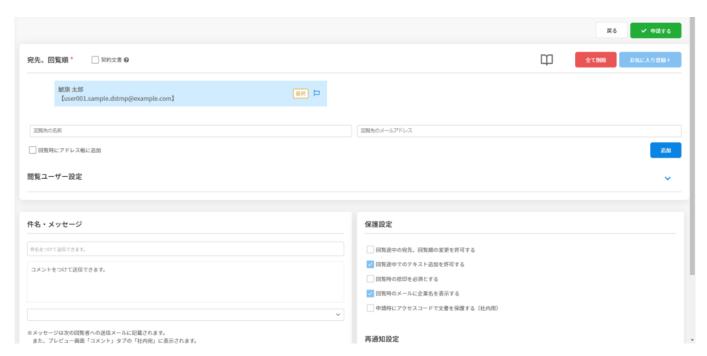
承認ルートのテンプレートから回覧先を設定できるようになりました。 (0:12-1:00) 最新の手順は下記、「<u>回覧先設定</u>」よりご確認ください。

閲覧ユーザーの追加人数が、同じ企業内のユーザーのみ10名まで可能となりました。 (1:48-1:51)

宛先設定「お気に入り」で名称設定と詳細表示ができるようになりました。(0:44-1:00)

操作手順

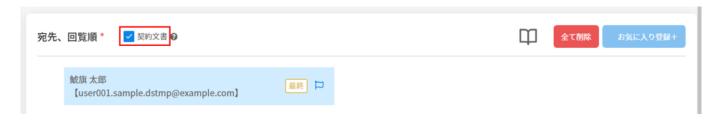
回覧文書の「新規作成」画面より[回覧設定]ボタンをクリックすると、回覧先設定画面が表示されます。



1文書種類の設定

社外との契約文書を社内文書と区別して管理することができます。

契約文書として回覧する場合には「宛先・回覧順」設定にて、[契約文書]にチェックを入れます。



契約文書にチェックを入れた文書は「契約文書一覧」から返信状況などを確認することができます。

契約文書の確認方法は契約文書を確認する をご確認ください。

2宛先の設定

承認者の宛先を追加します。

宛先の追加には、「直接入力」「アドレス帳」「お気に入り」「承認ルート」いずれかの操作をします。

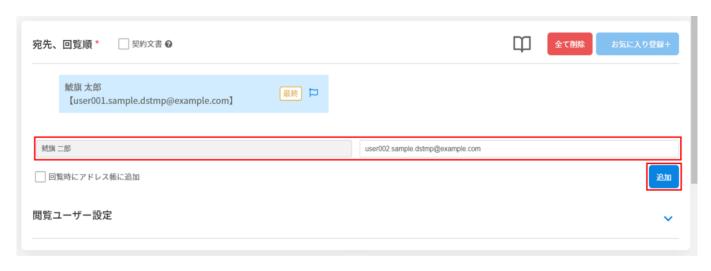
回覧に設定したユーザーがゲストユーザー扱いになる場合はこちらをご参照ください。

【 名前やメールアドレスを直接入力】

1.名前やメールアドレスを入力し、[追加]ボタンをクリックします。

名前の入力は任意、メールアドレスの入力は必須項目です。

「回覧時にアドレス帳に追加」にチェックを入れると、次回以降アドレス帳から宛先を追加で きるようになります。

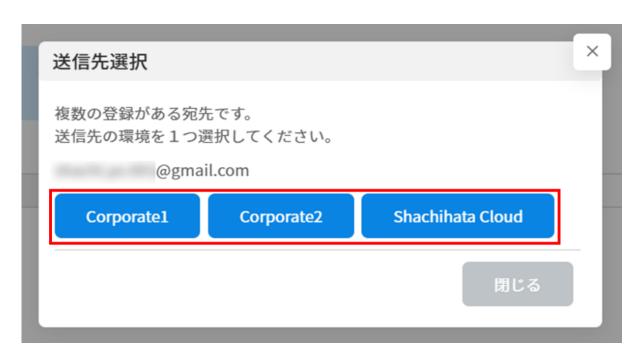


管理者によって「制限設定」の環境ダイアログ表示が設定されている場合 回覧の宛先(送信先)にパソコン決裁CloudとShachihata Cloud両環境にアカウントがあるユー ザーを回覧先に設定する際に、

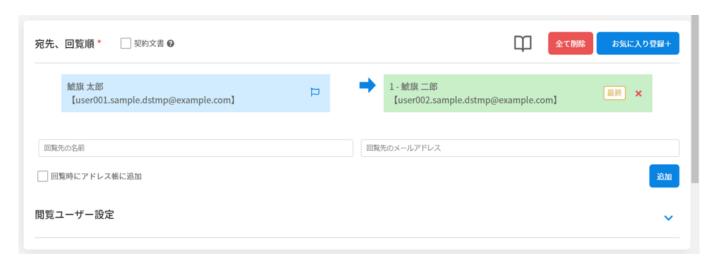
どちらの環境に送信するか選択できます。

詳細は下記の【関連リンク】をご確認ください。

- ・Corporateを選択した場合、パソコン決裁Cloudの環境に送信されます。
- ・Shachihata Cloudを選択した場合、Shachihata Cloudの環境に送信されます。



2.回覧先に追加されます。

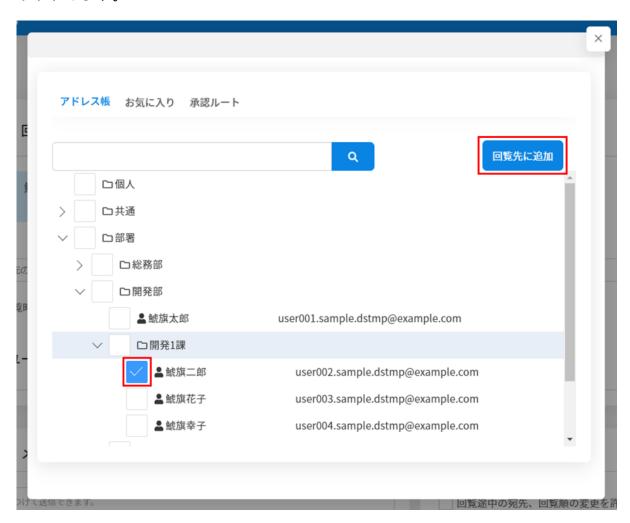


【 アドレス帳から追加】

1. [アドレス帳]アイコンをクリックして「アドレス帳」を開きます。



2. [アドレス帳] タブより追加したいユーザーにチェックを入れ[回覧先に追加] ボタンをクリックします。



3.回覧先に追加されます。



【 お気に入りから追加】

回覧にはお気に入り登録もあり、こちらは利用者が「個別」に設定します。 申請ページで一度回覧を設定し、お気に入り登録を行うと、次回から登録した回覧ルートを 「追加] ボタンより呼び出すことができます。

1. [アドレス帳]アイコンをクリックして「アドレス帳」を開きます。



2. [お気に入り] タブを開き、追加したいお気に入りルートの [追加] ボタンをクリックします。



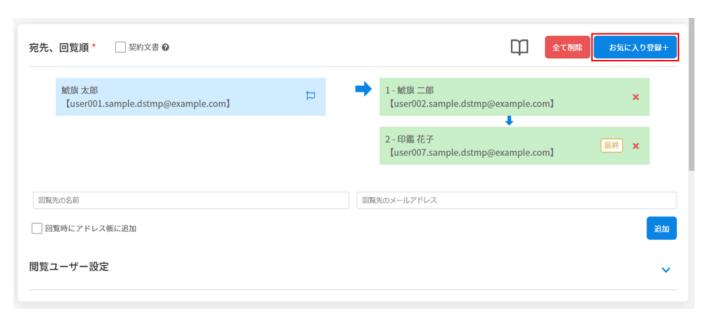
緑色の枠内をクリックすると、詳細情報が表示されます。



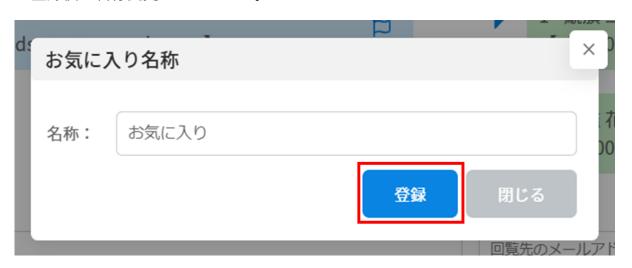
<お気に入りの登録>

1.「お気に入り」に回覧ルートを保存するには、登録したNアドレスを入力して[追加]ボタンをクリックし、

その後[お気に入り登録]ボタンをクリックします。



2.お気に入りの名称を設定します。 登録後の名称変更はできません。



お気に入りに設定しているルート内に、無効ユーザーもしくは削除されたユーザーがいた場合、 そのルートを回覧設定する際に確認のダイアログが表示されます。

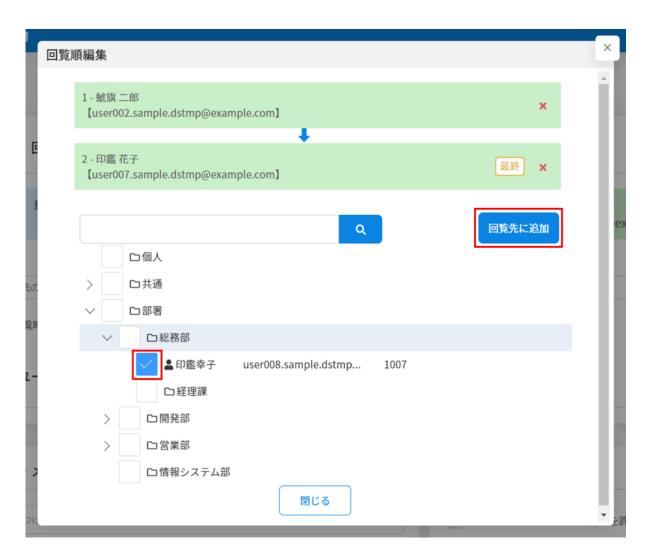


<お気に入りの回覧先追加>

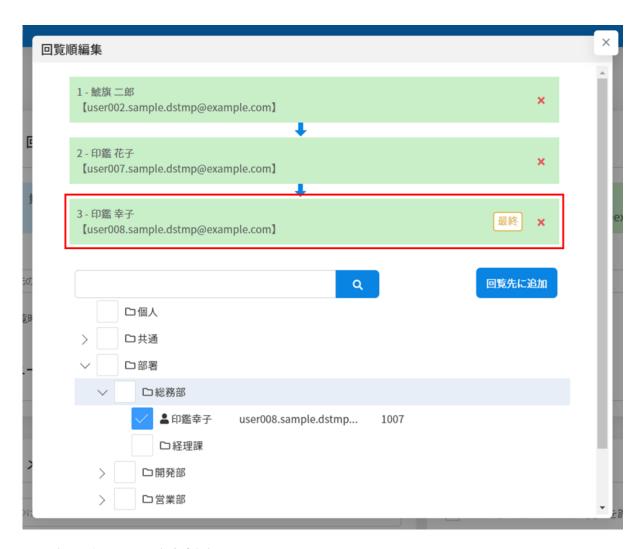
お気に入りに登録した回覧ルートは編集が可能です。(回覧先の追加・削除・回覧順変更)
1. [編集] ボタンをクリックします。



2.回覧先に指定したいユーザーにチェックを入れ、[回覧先に追加]ボタンをクリックします。

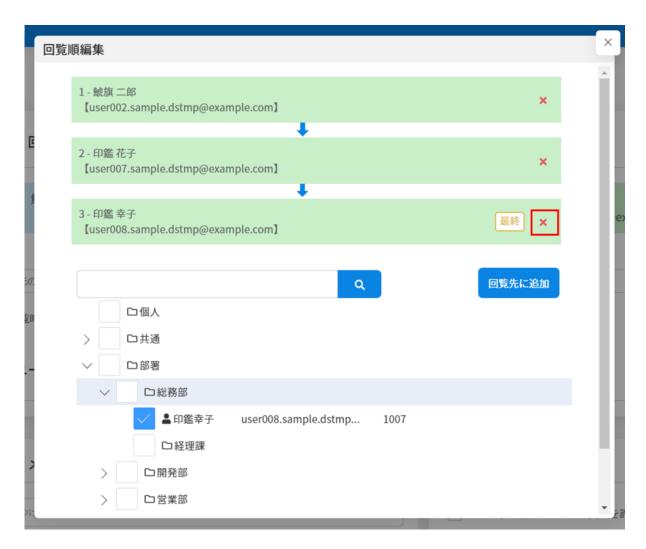


3.回覧先が追加されます。

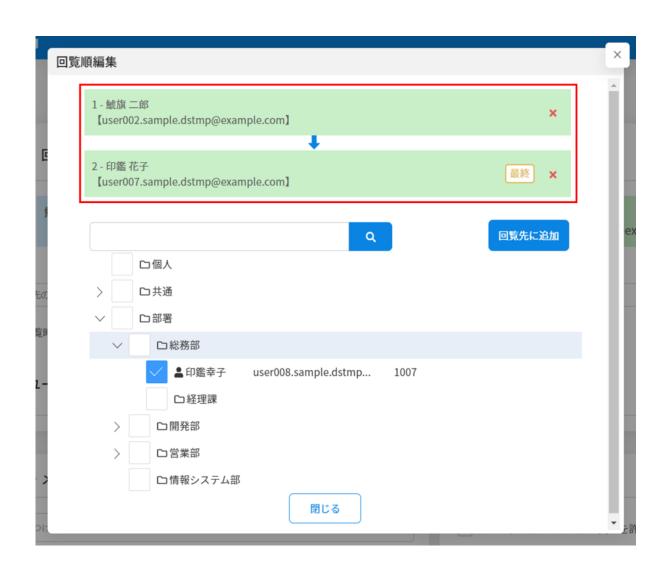


<お気に入りの回覧先削除>

1.削除したい回覧先の[×]マークをクリックします。



2.回覧先が削除されます。



<お気に入りの回覧順変更> 変更したい回覧先をドラッグ&ドロップで順番を変更します。

回覧順編集	×
1 - 鯱旗 二郎 【user002.sample.dstmp@example.com】	
2 - 印鑑 花子 【user007.sample.dstmp@example.com】	最終
fig.	回覧先に追加
□ □ 個人 □ 共通 □ □ 部署	
閉じる	
回覧順編集	×
1 - 印鑑花子 【user007.sample.dstmp@example.com】	×
2 - 鯱旗 二郎 【user002.sample.dstmp@example.com】	最終 x
[user002.sample.dstmp@example.com]	
[user002.sample.dstmp@example.com]	最終

【 承認ルートから追加】

管理者によって設定された、承認ルートのテンプレートから回覧先を設定できます。 承認ルートから宛先を追加した場合、他の承認者(社内/社外)を宛先に追加することはできません。 [アドレス帳]アイコンをクリックして「承認ルート」を開き、[適用]ボタンをクリックします。



[詳細]ボタンをクリックすると、承認ルートに該当する部署・役職の承認者を確認できます。 「関係部署を表示」にチェックを入れると、自身が所属している部署のみ表示します。



役職の人数指定がされている場合、同じ役職者に同時に文書が回覧されます。

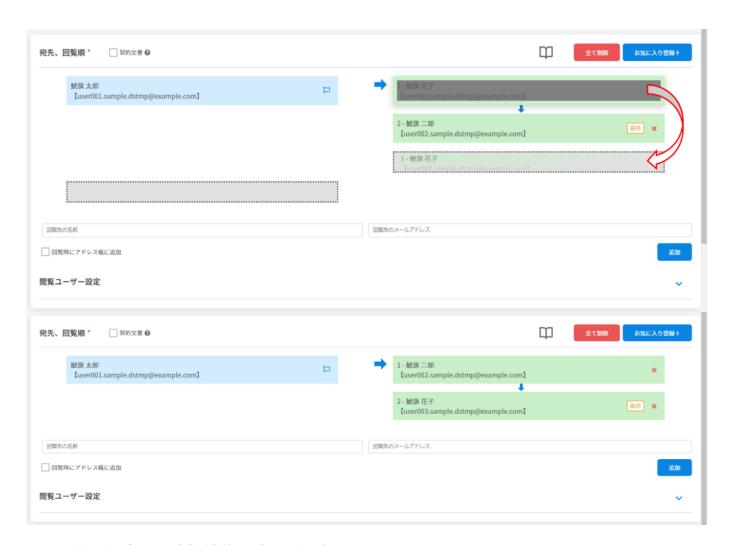
先に承認操作が完了した承認者の履歴が文書に反映され、指定されている部署の役職者の人数 に達すると回覧が進みます。

承認後に文書を開いた同じ役職の承認者は、文書の閲覧、ダウンロードのみ可能です。



3回覧順の設定

ドラッグ&ドロップで回覧順の変更ができます。

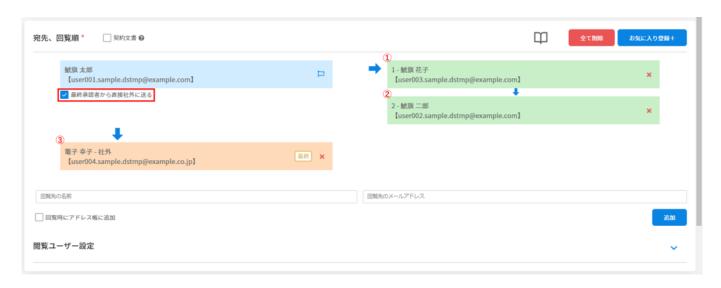


【「最終承認者から直接社外に送る」設定】

社外の承認者に回覧する前に、申請者へ文書を戻す設定ができます。回覧先が社内のみの場合、 チェックボックスは表示されません。

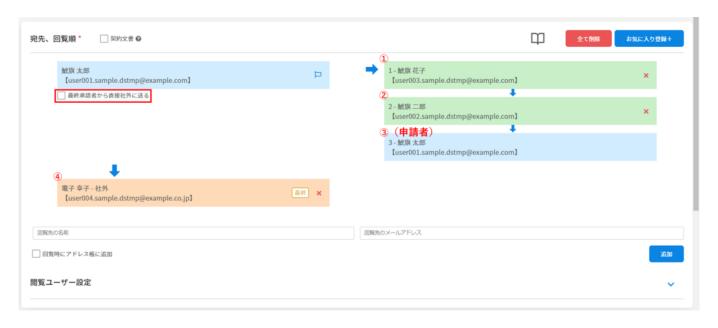
< 最終承認者から直接社外に送る>

「最終承認者から直接社外に送る」にチェックを付けて回覧すると、社内での回覧が完了後、 申請者の確認なしで社外の承認者に回覧されます。



< 最終承認者から直接社外に送らない>

1.「最終承認者から直接社外に送る」にチェックを付けずに回覧すると、社内での回覧が完了後、申請者の[受信一覧]に文書が戻ります。



2.戻った文書は[受信一覧]より開き、[承認]ボタンをクリックすると、社外の承認者に回 覧されます。

通常の承認画面と異なり、[戻る]ボタン、[ダウンロード]ボタン、「承認]ボタンのみ表示されます。回覧先設定画面は表示されません。



4閲覧ユーザーの設定

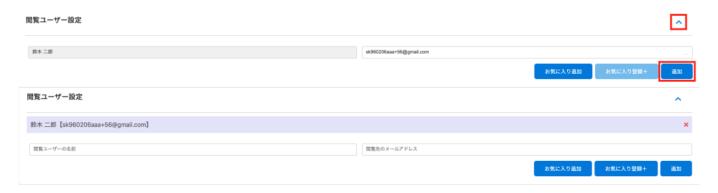
文書の閲覧、ダウンロードのみ可能とするユーザーを設定できます。設定したユーザーには、 回覧完了後メール通知が届きます。

申請者が閲覧ユーザーに追加できるのは、同じ企業内のユーザー10名までとなります。

<お気に入りの登録>

追加したユーザーをお気に入り登録することで一覧から閲覧ユーザーを設定することが可能です。

1.閲覧ユーザーを追加後、[お気に入り登録+]ボタンをクリックします。



追加したユーザーをお気に入り登録することで一覧から閲覧ユーザーを設定することが可能です。

1.閲覧ユーザーを追加後、[お気に入り登録+]ボタンをクリックします。



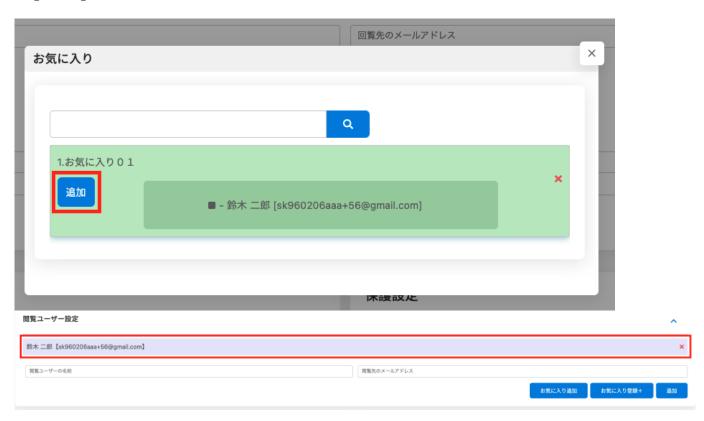
2.お気に入り名称を入力後、[登録]ボタンをクリックします。

お気に	入り名称			×
名称:	お気に入り01			
		登録	閉じる	

3. [お気に入り追加] ボタンをクリックします。



4. [追加]ボタンをクリックし登録した閲覧ユーザーを設定します。



5件名・コメントの設定

件名とコメントを設定します。

なお、未入力でも申請できます。件名が未入力の場合、1タブ目の最初にアップロードしたファイル名が件名になります。

件名に登録できる文字数は50文字までです。

ファイル名が50文字以上ある場合は、先頭の50文字がファイル名となります。

メッセージに登録できる文字数は500文字までです。



プルダウンより、定型コメントを選択できます。定型コメントは [設定]より変更できます。 詳細は下記の【関連リンク】をご確認ください。



6保護設定

回覧時の保護内容を設定します。必要な項目があればチェックを入れます。 管理者によって[保護設定]で申請時の変更が許可されていない場合、チェックを外すこと はできません。

詳細は下記の【関連リンク】をご確認ください。



【選択項目】

回覧途中の宛先、回覧順の変更を許可する

回覧先で、宛先や回覧順を変更する許可を与えます。

回覧途中でのテキスト追加を許可する

回覧先で、文書にテキスト追加をする許可を与えます。 管理者によってテキスト追加が許可されていない場合、表示されません。

- 詳細は下記の【関連リンク】をご確認ください。
 - 回覧時の捺印を必須とする
- 回覧先で、捺印を1回でもしないと承認ができなくなります。
 - 回覧時のメールに企業名を表示する
- 回覧メールの本文内の送信元、宛名に企業名を表示します。



電子印鑑株式会社(共有) 鯱旗 花子 様

電子印鑑株式会社(共有) 鯱旗 太郎 さんから文書が届いています。

「文書をみる」のリンクから文書を確認することができます。

メッセージ :

文書をみる

件名: 見積書.pdfファイル名: 見積書.pdf

ログイン画面に移動

※この電子メールの内容を他の人と共有しないでください。

申請時にアクセスコードで文書を保護する

回覧文書をアクセスコード(パスワード)で保護します。社内用と社外用で、異なるアクセスコードを設定します。

この機能を有効にすると、アクセスコードを入力しない限り回覧文書を閲覧できません。アクセスコードは別途、回覧先に送信されます。 社外用のチェックボックスは、宛先に社外の承認者を設定した時のみ表示されます。

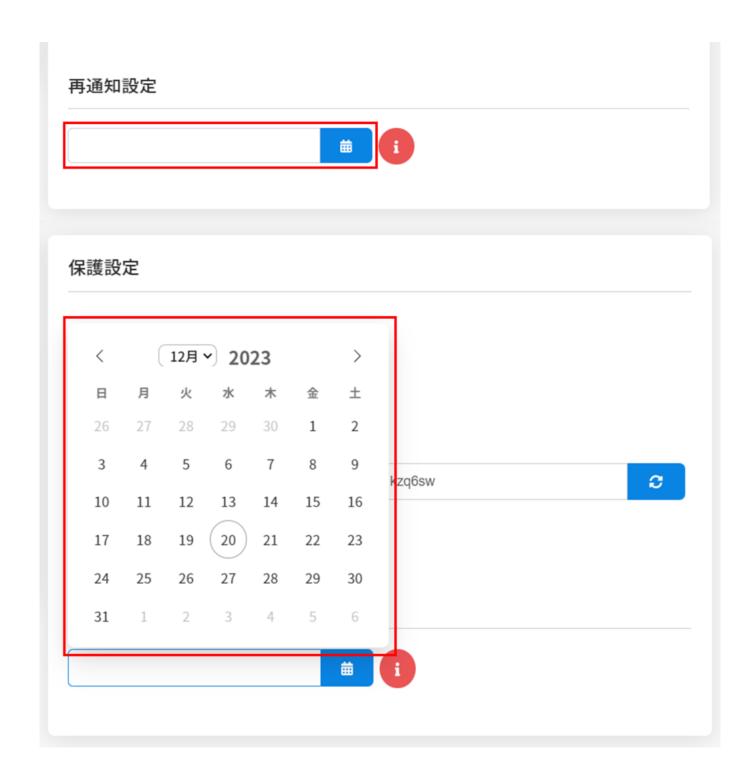
7再通知設定(契約返信日設定)

再通知設定

再通知日を設定できます。

再通知日までに回覧が終了していない場合、その時点で回覧中の宛先にメールで通知します。 再通知設定日までに回覧が終了していた場合、通知は行われません。

カレンダーマーク横の入力ボックスをクリックし、再通知したい日程をクリックします。 再通知は「送信一覧画面」からも行えます。

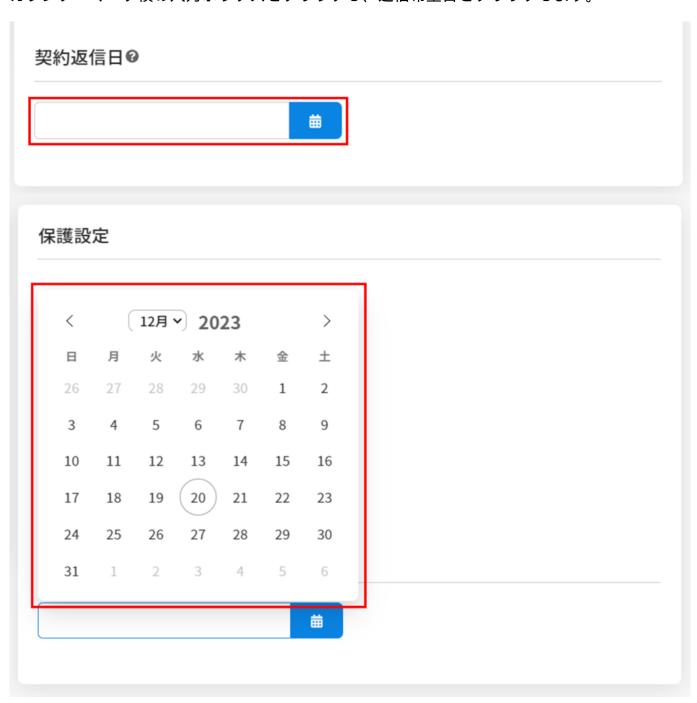


契約返信日設定

「1.文書種類の設定」にて[契約文書]にチェックを入れた場合は、[契約返信日]を設定できます。

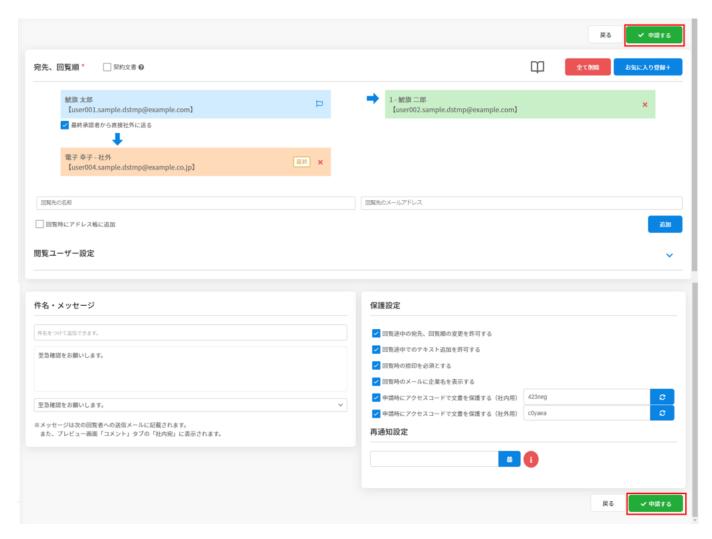
契約申請日の7日前に申請者とその時点で回覧中の宛先にメールで通知します。 契約返信日までに返信が終了していた場合、通知は行われません。

カレンダーマーク横の入力ボックスをクリックし、返信希望日をクリックします。



8文書の申請

設定が完了したら、右上または右下にある[申請する]ボタンをクリックします。



【関連リンク】

- <u>・環境選択ダイアログの表示設定、テキスト追加を許可する設定についてはこちらをご確認く</u>ださい。
- ・定型コメントの変更手順についてはこちらをご確認ください。
- ・管理者による保護設定の制限についてはこちらをご確認ください。
- <u>・「契約文書」にチェックを入れた文書の確認方法</u>はこちらをご確認ください。